

## 〈平成30年度 学術研究業績一覧〉

【法学部：法学科】

(2018年4月1日～2019年3月31日発表分)

氏名	業績区分	共著・単著の別 (単独・共同の別)	タイトル	出版社(発行所・者掲載誌等) 主催(学会・審議会名等)	発刊年月 発表年月
齋藤 雅代	判例研究	単著	「株式譲渡の無効を理由に当該株式に係る株主であることの無効を求める譲渡人の譲受人に対する請求を棄却した事例」	山梨学院大学『法学論集第83号』	2019年2月
實川 和子	判例研究	単著	「インターネット上の名誉毀損の国際裁判管轄と民訴法3条の9「特別の事情」について(最高裁編成28年3月10日判決)」	山梨学院大学『法学論集第83号』	2019年2月
三好 規正	著書	共著	『環境法判例百選(第3版)』	有斐閣	2018年9月
	著書	共著	『都市行政の最先端-法学と政治学からの展望』	日本評論社	2019年2月
	著書	共著	『条解 国家賠償法』	弘文堂	2019年2月
	学術論文	単著	「森林管理と森林環境保全に関する法制度の考察」	社会科学研究39号 (山梨学院大学大学院社会科学研究所)	2019年2月
	評論・解説	単著	「セクシャル・ハラスメント行為についての懲戒免職処分、退職手当支給制限処分が裁量権の逸脱濫用に当たらないとされた事例」	自治研究94巻12号	2018年12月
百瀬 光一	学術論文	共著	「体験を生かした「考え、議論する道徳」の授業開発」	山梨学院大学法学研究会『法学論集』第82号、pp. 1-31。	2018年7月
	学術論文	共著	「総合的な学習の時間と特別活動における主体的・対話的で深い学びの実現に関する研究一両者を関連させた異学年交流の設定を中心として」	山梨学院大学法学研究会『法学論集』第83号、pp. 69-121。	2019年2月
熊 達雲	学術論文	単著	「安倍晋三首相正式訪華能否带来中日关系第二春」	中国遼寧大学『日本研究』2018年第4号	2018年12月
	学術論文	単著	「日本政治右傾化是一个长期形成的过程」	『東北亜学刊』2018年第6号	2018年11月
	口頭発表	単著	「日本における公共サービスの市場化改革に関する検証」	中国西南政法大学主催『ガバナンス視点下の公共サービス創新及び評価に関する国際シンポジウム』	2018年6月
	口頭発表	単著	「日本における都市圏整備の法体制について」	天津社会科学院主催『第三回東アジア門戸都市の政策国際フォーラム』	2018年9月
	口頭発表	単著	「日本是怎样通过推进国际交流来改善营商环境的~以日本横浜市城市国际化建设为例~」	浙江大学2018年第三回公共サービス国際シンポジウム	2018年12月
	口頭発表	単著	「日本知識精英是如何看待中美貿易摩擦的？」	中国国際戦略研究基金会主催国際シンポジウム	2019年3月